

第43回郡山市子ども・子育て会議 会議録

【日時】

令和3年10月28日（木）午後2時00分～午後4時00分

【場所】

郡山市総合福祉センター3階 研修室2・3

【次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事
 - (1)（仮称）郡山市保育・幼児教育ビジョンについて
 - (2) 保育所等の待機児童の状況について
 - (3) 第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン実施計画（2020評価）について
 - (4) 今後の保育施設認可の考え方について
 - (5) 放課後児童クラブ利用料金の改定について
 - (6) 郡山市ひとり親世帯等意向調査結果の中間報告について
 - (7) その他
- 4 その他
- 5 閉会

【出席委員】

17名（敬称略）

滝田 良子、平栗 裕治、吾妻 利雄、大川原 順一、佐藤 広美、佐藤 真澄、三瓶 令子、隅越 誠、遠野 馨、濱津 真紀子、蛭田 さゆり、福内 浩明、安田 洋子、山田 祐陽、橋本 ゆみ、佐藤 勉、遠藤 善美

【欠席委員】

2名（敬称略）

佐藤 一夫、箭内 孝仁

【事務局職員】

16名

こども部 : 国分 義之（部長）、相楽 靖久（次長）
こども政策課 : 伊藤 恵美（課長）、榮 一寿（課長補佐）、
鵜川 哲郎（主任主査兼こども企画係長）、中原 幹弘（こども企画係主任）
渡部 政史（主任主査兼放課後児童クラブ係長）
こども家庭支援課 : 伊藤 克也（課長）、佐藤 香（課長補佐）、
関 隆之（こども家庭相談センター所長）
保育課 : 杉内 泰史（保育課長）早川 利郎（課長補佐）、山田 麻紀（保育所管理係長）、
中野 賢一（こども育成課保育認定係長）、橋本 浩長（主任主査兼保育事業支援係長）

【配布資料】

- 資料1 「(仮称)郡山市保育・幼児教育ビジョン(案)」にお寄せいただいた御意見等と本市の考え方
保育・幼児教育ビジョン概要版
保育・幼児教育ビジョン
- 資料2 認可保育施設 月別待機児童数の推移 (H29～R3年度)
第34回 (R2.3) 資料 第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン実施計画について
- 資料3 第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン実施計画 (2020評価)
- 資料4 今後の保育施設認可の考え方について「第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン計画期間 (～2024) における保育施設等の認可対応方針」
- 資料4 (参考資料) 市内保育・幼児教育施設数、設定区分と預かり時間、保育施設の対象年齢と預かり時間
- 資料5 放課後児童クラブ利用料金の改定について
第42回 (R3.8) 書面審議用 放課後児童クラブの持続可能な事業運営に向けた対応について
- 資料6 令和3年度郡山市ひとり親世帯等意向調査結果
(中間報告：2021年10月15日現在)
- 当日配布資料① 郡山市0歳～18歳人口 (年齢1歳階級別)
- 当日配布資料② 郡山市withコロナ婚活支援補助金

1 開会

(鶴川係長)

定刻となったので、ただいまより「第43回郡山市子ども・子育て会議」を開催する。

【傍聴希望者が5名おり、郡山市附属機関等の会議の公開に関する要領の規定により会長が許可することとなっていることから、滝田会長にお諮りし許可を得る】

<傍聴者が入室する。>

2 会長あいさつ

【滝田良子会長から以下のとおり挨拶がある。】

新型コロナの新規感染者が大変減少しており、本日の秋晴れのように晴れ晴れとした気持ちである。これはお一人お一人が新しい生活様式をお守りになっているからだと思う。特に学校・幼稚園・保育園関係のご苦労も大変だと思う。この減少がこれからも続くように新しい生活様式を守っていきたい。本日の会議は本当に重要な子どもたちを育成する基本となるものが7議題に入っているので慎重な審議をお願いしたい。

3 議事

【議事の前に、事務局：鶴川係長から本日使用する資料の確認がある】

【議事の前に事務局：国分部長から資料の概要の説明がある。】

(鶴川係長)

それでは「議事」に移るが、以降の会議の進行については、滝田会長に議長をお願いする。

(滝田議長)

それでは、議長を務めさせていただく。

議題1（仮称）郡山市保育・幼児教育ビジョンについて事務局から説明をお願いいたします。

【事務局：杉内保育課長から、資料1に沿って説明がある。】

(滝田議長)

ありがとうございました。委員の皆様のもとには既に送られており、熟知されているかと思う。またご意見についても書面で何回もいただいた。

しかし本日は表紙を飾るイラストも新たな議題となったので、これも含めてご意見・ご質問があればお伺いしたい。

(遠野委員)

ビジョンの概要版のところで、基本方針1の「バックキャスト」と基本方針4の「ニューノーマル」という言葉について本編では説明文があるが、概要版には説明文が入っていない。この文言が分からない方も多いのではないかと思うので端のほうに記述があれば分かりやすいのではないかと思う。

(杉内保育課長)

私どもは当たり前のような言葉として「バックキャスト」や「ニューノーマル」を使っているが、確かに初めて聞く人にとっては何のことやらとなってしまおうと思う。その意味が分からないと何のことを伝えているかもわからなくなってしまう。スペースの関係で入れるかは改めて検討するが、確かにそうだなと思った。

(滝田議長)

隅越先生は医療関係の立場から何か意見等はあるか。

(隅越委員)

改めてこの資料を見てよくまとまっていると思う。コロナの影響で子どもの支援が中断されてしまい、実際に医療現場で困ったことがあっても支援につなげられないということが結構あった。感染症や災害への対応といったところで対策に取り組むことも重要だが、どうやって支援を中断せずに行うかということも考えていただきたい。情報についても、興味がある方は見ると思うが、興味がない方はこういうものがあることも知ら

ないと思うので上手く広報してほしい。

(杉内保育課長)

ビジョンについては大きく方向性を示すということで作成した。委員の言った内容についても具体化をこれから検討していくので、意見をきちんと受け止めてこれからの施策に生かしていく。

(滝田議長)

このビジョンについては、事務局からもあったように策定することが目的ではなく、皆さんに活用してもらうのが本当の目的だと思う。それにあたっては委員の皆様のご協力等相談していくがよろしくをお願いしたい。

イラストについて、従来ならお父さんとお母さんと子どもを真ん中にしてニコニコというものが多かった。しかし、今の時代を色々考えて事務局から提案があったがくんとくんやおんぷちゃんといった市のイメージキャラクターを活用してはいかがかということで見せてもらったが、委員の皆様はこれに賛同するか。それではそのようにお願いする。

(杉内保育課長)

ありがとうございます。

(滝田議長)

それでは次に移りたい。議題2 保育所等の待機児童の状況について事務局から説明をお願いします。

【事務局：杉内保育課長から、資料2に沿って説明がある。】

(滝田会長)

委員の方から質問はあるか。無いようなので、次に移る。議題3 第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン実施計画（2020評価）について、ご承知だと思うがニコニコプランは2024年まであり、その2020年度分についての評価である。事務局の説明をお願いします。

【事務局：伊藤政策課長より資料3に沿って説明がある。】

【事務局：伊藤政策課長より事前質問についての説明がある。】

【事務局：伊藤家庭支援課長より事前質問についての説明がある。】

【事務局：杉内保育課長より事前質問についての説明がある。】

(滝田議長)

説明ありがとうございました。すでに委員の皆様にご意見は頂いているが、多岐にわたっており理解するのも難しかったと思う。しかし、これは2020年度の実績であり次につなげるという意味でも本日お気づきになったことや改善点等は書面で結構なので事務局に問い合わせしてほしい。これからもニコニコプランの推移を見守っていきたい。

(滝田議長)

議題4 今後の保育施設認可の考え方について事務局からの説明をお願いします。

【事務局：伊藤政策課長より資料4に沿って説明がある。】

【事務局：伊藤政策課長より事前質問についての説明がある。】

【事務局：杉内保育課長より事前質問についての説明がある。】

(滝田議長)

事務局から説明があったが、就学前の施設の名称をやっと覚えたと思ったら今度は認定区分など分かりづらいかと思うが、今回市としての対応方針を決めていただいた。これは初めて市として示した内容であり、質問等あれば承る。

(吾妻委員)

ただ今の考え方は非常にいいと思う。その中で認可外から認可というときに事前指導の必要性があるのではないかと思う。その辺を踏まえながら移行の考え方をまとめていただければと思う。

(伊藤政策課長)

保育課とも連携しながら委員の意見を参考にさせて頂いて、ただ認可するだけでなく指導も含めて対応していきたい。

(滝田会長)

他県でも認可外について色々な問題があるので、そういう所を精査しながらという意見だったと思う。

(滝田会長)

それでは以上をもって次の質問に移りたい。議題5 放課後児童クラブ利用料金の改定について事務局から説明をお願いします。

【事務局：伊藤政策課長より資料5に沿って説明がある。】

(滝田会長)

ありがとうございました。事務局から説明があったがご意見・ご質問はあるか。無いようなので終わらせていただく。議題6 郡山市ひとり親世帯等意向調査結果の中間報告について説明をお願いします。

【事務局：伊藤家庭支援課長より資料6に沿って説明がある。】

(滝田会長)

只今の事務局の説明で、何かご質問はあるか。それではこの議題については終わらせていただく。議題7 その他 全体的に何かあればお願いします。

(佐藤真澄委員)

議題とは関係ないが、保育の安全・安心という点で郡山市のある園で朝バスから降ろすのを忘れてしまい、保護者の説明会を開いたという話が保護者の間でうわさになっている。その件に関しては、保護者と園の間で解決済みということであるが、郡山市でそういうことが起きたということが保護者として衝撃的過ぎた。何か再発防止策はあるのか。

(杉内保育課長)

この件については市としても報告を受けている。今回は幼稚園ということで、認可主体が県であるので速やかにその日のうちに報告した。その後県の方からは事件の詳細について園から提出を受けて今後の再発防止を徹底するよう指導があったと聞いている。

幼稚園ということでこのような対応をとったが、私どもとしてもこういう事があったということはしっかりと受け止めて、認可保育施設等では送迎バスを使っているところはそれほどないので直接対応していきたい。

(事務局：国分部長)

少し補足をしたい。私どもの方に該当する園から直接報告を受けた。その際、郡山市としては非常に重大な事態であるということをお園の方に伝えた。ただ保育課長から先ほどあったように管轄自体が県なので、流れとしては報告を受けたものを県に報告して県と園とのやり取りになったということだ。郡山市としては非常に重大な事態だと考えている。

(平栗副会長)

幼稚園なので、私の方からこの度は市民の皆様・保護者の皆様に非常に申し訳なく思っている。このようなことはつい最近も他県であった。防止策は、今までは必ず子どもを降ろした後、添乗員の先生と運転手が徹底してチェックするようになっており、ここ40年くらいはそういうことがなかった。今回はたまたまその辺のチェックが漏れてしまったということで、幼稚園関係としても重大問題と捉えておりこのようなことがないようしっかりと職員・バスの運転手を研修していきたい。大変申し訳ありませんでした。

(滝田会長)

その他ないか。今の事例はあってはならないことだと思うが、以前は保護者が預けるのを忘れて仕事に行ってしまう車の中にずっといたという事件もあった。郡山市の方で施設に出席確認は必ずということをやっているの、そこを抜けなければ大丈夫なのかなど安易に考えているところだったが、そこがまだ周知徹底されていなかった。委員の皆様もそういう機会があったらお知らせいただくとともに市の方でもお知らせいただくとうかがいたい。

長時間にわたり議題の審議ありがとうございました。保育・幼児教育ビジョンについては何とか形になりそうだ。子育て会議は形にするのが目的ではないが、こういう形にしていくのも一つの方策だと思っている。そういう意味では委員の皆様には何回も書類をお渡しして書面で回答していただきありがたく思っている。今後もよろしく願います。

4 その他

【事務局：伊藤政策課長からwithコロナ婚活支援補助金についての説明がある。】

5 閉会

(鵜川係長)

次回の会議は、令和4年1月27日（木曜日）午後2時に開催予定である。

以上をもって、会議を終了する。

以上